

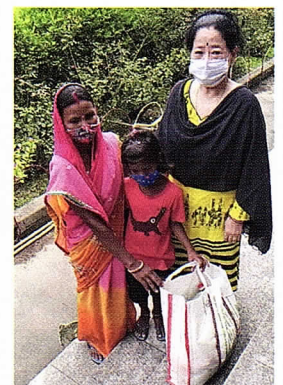


日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2021年（令和3年）7月号
（公財）国際仏教興隆協会



菩提樹学園園児家庭への食料支援

インドではコロナ禍の中、様々な事業の閉鎖・雇用関係の解消、更にロックダウンによる生活必需品の供給不足が物価高騰を生み、ますます生活に困窮する人々が増えました。菩提樹学園園児の家庭にもその打撃は大きく、その困窮状況は惨憺たるものです。

そのような状況下での菩提樹学園の閉鎖により、重要な栄養源である給食を食べることが出来なくなった園児の栄養状況も懸念されました。そこで、光明施療院の公衆衛生向上活動として2021年2月9日と6月29日、菩提樹学園園児の約100家庭を対象に食料の他、マスクやゴム草履などの配布を行いました。昨年、当協会HP上での「マスクご寄附のお願い」の呼びかけに際しましては（公社）日本仏教保育協会会員様をはじめ、多くの方々からご寄附いただいたマスクを各園児家庭へ配布いたしました。

この6月の配布では前回の配布以降、園児や保護者と4ヶ月ぶりに顔を合わせました。ブッダガヤにも襲った3月下旬からの深刻な第2波の渦中、感染者は出なかったと報告を受け、現地スタッフ、ならびに日本側スタッフも安堵いたしました。

ブッダガヤの未来を担う大切な子供たちの命を守る、このような支援を行うことが出来るのも、ひとえに皆様からの温かいご支援の賜物、と事務局一同感謝申し上げますと共に、引き続いてのご支援を衷心よりお願い申し上げます。



日頃より、お釈迦さまの聖地、インド・ブッダガヤで活動する印度山日本寺に目を向けていただき有難うございます。新型コロナウイルス感染症の影響は、今夏も変わらず続いています。いつ収束を迎えるのか、先行きの見えない状況とワクチンの広まりに一喜一憂する毎日です。

このような状況だからこそ、改めて大切なものや、大事にしなければならないことなど、再認識させられることがあります。「人と人とが会えること」「向き合って話ができ、食事ができること」「抱きしめ合い、ふれあえること」「心おきなくどこにでも出かけられること」等々、日常当たり前のような行為が制限されることで、それらの行為がいかに大切で、私たちの生きる支えになっているかということを、学ばせていただいていると感じています。心を静かに保ち考えると、当たり前の生活に「有難さ」を学ばせていただいている日々ともいうことができるでしょう。

さてお参りはいかがでしょう。お墓参りも、寺院へのお参りも、思うようにできずにいるのではないのでしょうか。大切なお参りができない、年中行事に参加できない等々、不自由さを実感している方も多いはずです。そこで少し「原点」を想起してみましょう。私たちが「したい」と思うお参り、そのおおもとにあったお釈迦さまの教え、こうしてお参りすることの原点をたどり、思いやればわかるように、私たちがこの仏教の中でお参りさせていただけるのは、お釈迦さまがこの世に生まれ、道を求めて修行し、悟りを開かれたという真実があってこそその事象です。私のこうした提言に同感いただければ、なるほどと合点を感じる方々は、このコロナの事態が収束した暁には、ぜひ一緒に、釈尊成道の聖地に、お参りに行きましょう。まさに私たちが「いま生きること」「お参りできること」の原点は、インド・ブッダガヤの聖地にあるのです。

ご承知のインドでは「デルタ株」と称される種類のコロナウイルスが蔓延し、人々を苦しめています。日本寺・菩提樹学園では、就学前の幼児たちに「手洗い」をはじめとする保健衛生指導を行い、健康の大切さやその意義を伝える活動を行っています。ひとえに日本寺建立以来ご支援くださっている祐天寺様の御牽引、また(公社)日本仏教保育協会様や(公社)全日本仏教婦人連盟様による成果には多大なものがあります。その他、折にふれてご寄附ご支援くださる数多くの方々のご芳志も忘れることができません。

皆様のご支援が、お釈迦さまの聖地の子どもたちを支え励ますことができるとどうかご理解いただき、重ねてさまざまな立場からのご支援を賜りますように、よろしくお願いいたします。コロナ禍が収束した折には、「生きること」「お参りできること」への報恩感謝の思いを胸に、一緒にブッダガヤにお参りしましょう。どうかご予定ください。皆さまの大事なきことをお祈り申し上げます。合掌

菩提樹学園

■ 一年遅れの卒園証書 ■

菩提樹学園は2020年3月以降、閉鎖を余儀なくされており、一度の授業も行えないまま2020年度が終了となりました。

このような状況下で2021年1月以降、9年生から徐々にクラスが再開され、3月には1年生以上のすべての学年が再開されました。学校再開を受け、卒業試験にあたる8年生課程履修試験が実施されたため、1年生の受入れが可能となりました。



これにより、2021年3月9日に1年越しに卒園証書を授与し、小学校への入学先が決められないままだった2020年3月卒園予定の園児たち34名を小学校へ送り出すことができました。例年卒園式は講堂で行いますが、感染防止策として、園舎の廊下で行いました。1年遅れの卒園証書授与となりましたが、園児たちは卒園記念として配られた小学校通学用のカバンを嬉しそうに持ち帰りました。

しかしながら、3月下旬からの爆発的な感染拡大の影響を受け、再び学校施設が閉鎖。4月からの入学はまたしても叶いませんでした。菩提樹学園では、卒園児のケアも含め、園児たちが安心して教育を受けることができる環境づくりに引き続き尽力して参ります。



日本寺

■ 寺院閉鎖継続中 ■

印度山日本寺や周辺の各国寺院が、ビハール州政府の通告により閉鎖を強いられて1年。いまだ再開のメドが立っておりません。観光でのインド入国が困難なため、2020年12月8日に開催の予定が延期となった「印度山日本寺成道会・結集・仏教学東洋学研究所落慶式」につきまして、本年も開催できる状況ではないと判断し、再延期といたします。誠に残念ではありますが、何卒ご理解ご了承くださいますようお願い申し上げます。

日本寺は閉鎖中ではありますが、再開の折には皆様に気持ちよくお参りいただけるよう、現地スタッフが寺院の維持に努めております。

ブッダガヤ

■ パンデミック発生からから1年 ■

ブッダガヤへの初めての新型コロナウイルスの襲来は、コロナ禍によりデリー首都圏や南部大都市封鎖の影響で解雇されたビハール州出身出稼ぎ者約3000万人が、政府調達の特別送還列車で郷里に帰らされたうちの2人が帰着した昨年5月4日のことでした。それ以降、暴風のように吹きすさぶ全国的パンデミックをよそ目に、ブッダガヤは今年3月下旬の第2波襲来までほぼ平穏でした。しかし、第2波による急激な感染者増加により5月4日～6月8日までロックダウンとなりました。

このような中で、ブッダガヤ郡人口約5万のうち日本寺が位置するプロテクトゾーン(史跡保存区域/大塔から1km半径)では、通算20名の死者に留まっており、ゾーン地域外の数字の高さを知るにつけ、感染死者数は際立った低さです。2021年6月末、日本寺スタッフ全員ならびに菩提樹学園園児とその家族概算700人の中には、一人の新型コロナ感染者も出てはおりません。

ワクチン接種に長蛇の列

インドでは、現在18歳以上の者は州政府指定の施設で無料でワクチンの接種を受けることができます。ブッダガヤでは、日本寺から約1.5km離れたコミュニティーヘルスセンターが接種会場となっています。接種は予約制ではないため、接種会場は連日長蛇の列です。ワクチン接種の関心の高さが伺える一方で、感染防止対策の意識の低さか、または知識そのものがないのか、町中ではマスクをつけない人々も多くみられます。



ブッダガヤ、接種会場の長蛇の列



ブッダガヤから約10km離れたガヤの接種会場も希望者が密集



マスクをせずに歩く人々

■ 困窮するサンガ、空腹の比丘たちに炊き出しを ■

新型コロナウイルスと同様に恐るべきは、2年に亘って断発されるロックダウンや戒厳令により収入の道を絶たれていることです。すべてが自助努力に託されているインドでは、この時代に生き続ける望みさえ、風前の灯です。

ブッダガヤでは、長引く寺院の閉鎖で収入が途絶えたサンガ(出家者集団)が多く、毎日行道托鉢しても、比丘同様に生活に苦しむ住民は全てに応じられず、数多くの比丘(僧侶)たちが飢え寸前の状態で困窮しています。

そこで、各国寺院で構成される隣山会で話し合い、少しでも施す余裕のある寺院たちが日替わりに施主になり、ケータリング方式で朝食供餐(ダーナ)を始めました。この日は大菩提寺前で行われ、各寺からの比丘たちが行列しました。



■ ロックダウン中のブッダジャヤンティ ■

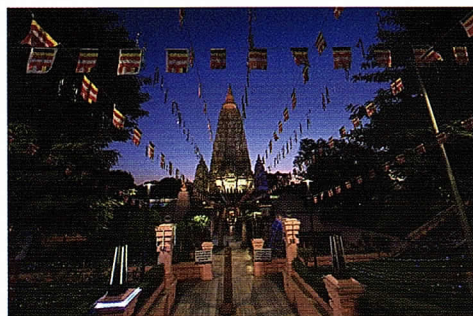
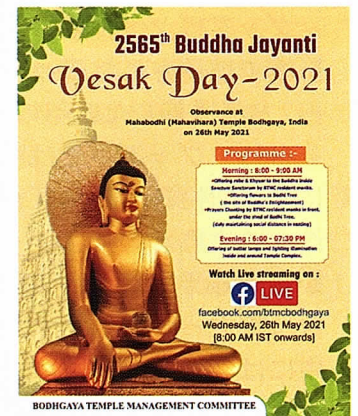
ブッダジャヤンティは、お釈迦様の誕生、成道(お悟りを得られたこと)、初転法輪(教えを初めて説いたこと)、涅槃(臨終)の4大事をまとめて祝う仏教徒最大の行事です。インド暦5月の満月の日(Veasak day)に行われ、この日は国民の祝日です。例年ならば印度山日本寺駐在僧も参加し、ブッダガヤは世界各国からの参拝者で賑わいます。

しかし、今年はロックダウンにより施設は閉鎖され、集会を開くことはできません。そのためブッダジャヤンティにあたる5月26日当日、大菩提寺所属の比丘・僧侶のみで法要が執り行われ、世界平和とコロナ禍の人々の安全が祈願されました。その模様が、大菩提寺のFacebook上で公開されています。

法要はライブ配信される予定でしたが、当日の悪天候に加え技術的なトラブルに見舞われ、収録したものを後日公開という形となりました。現地を参拝することが困難な状況の中、比丘・僧侶らによる祈りが世界中に届けられました。

法要の様子は、↓こちらからご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/110584747086481/videos/832676607347254>



現地時間9:00から法要、18:00から灯明供養、大塔内のライトアップが行われました。

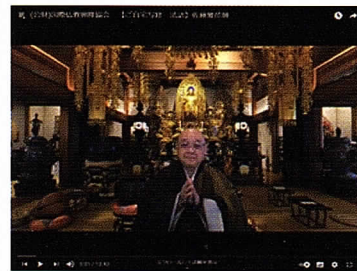
(写真はBodhgaya Temple facebookより転載)

当協会では精進やご供養、祈願のためのご自宅写経セットをご用意しております。また、写経時にご覧いただける法要と法話の動画を当会HPで公開しております。

現在、佐藤雅彦事務総長（浄土宗・浄心寺住職）、当協会理事の千坂成也師（臨済宗妙心寺派・瑞巖寺執事長）、元駐在僧の花岡正覚師（浄土真宗本願寺派・弘願寺住職）による動画を掲載しております。

ご浄書されたお写経は、お釈迦様が悟りを得られたことで仏教最高の聖地とされる、ブッダガヤの大菩提寺境内の聖菩提樹前で各人の願が成就されるよう読経後、印度山日本寺で納経法要を厳修し、奉安いたします。

ご納経料2,000円はご寄附として頂戴し、日本寺をはじめ菩提樹学園、光明施療院の運営に充てさせていただきます。ご自宅写経をご希望の方は事務局までご用命ください。



役員会報告

【役員会開催報告】

第29回理事会 2021年3月4日 於：明照会館 浄土宗宗務庁第2会議室/zoomミーティングルーム
(決議事項) 令和3年度事業計画案／令和3年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて／任期満了に伴う顧問、参与選任

第30回理事会 2021年5月31日 於：明照会館 浄土宗宗務庁第1会議室/zoomミーティングルーム
(決議事項) 特定資産積立について／令和2年度事業報告ならびに令和2年度決算について／定時評議員会招集

第14回評議員会 2021年6月22日 於：明照会館 浄土宗宗務庁第2会議室/zoomミーティングルーム
(決議事項) 令和2年度決算について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会場開催とオンライン併用での会議開催となりました。

役員会報告並びに「令和3年度事業計画・予算書」、「令和2年度事業報告・決算書」については、当会HPに掲載いたしておりますのでご高覧いただきたく存じます。またご郵送をご希望の方は事務局までお申しつけください。

【顧問・参与の改選】（任期：2021年4月1日～2023年3月31日）

第29回理事会に於いて選任後、下記の先生方に顧問・参与に就任承諾をいただきました。（敬称略）

顧 問（13名）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ・伊藤 真聰（真如苑 苑主） | ・上村 貞郎（真言宗泉涌寺派 管長） |
| ・大谷 光真（浄土真宗本願寺派 前門） | ・小倉 宗俊（臨済宗妙心寺派 管長） |
| ・桶屋 良祐（念法眞教 燈主） | ・國富 敬二（立正佼成会 理事長） |
| ・小林 正道（浄土宗妙定院 住職） | ・杉谷 義純（天台宗妙法院門跡 門主） |
| ・田中 昭徳（聖観音宗浅草寺 貫首） | ・常磐井 慈祥（真宗高田派専修寺 法主） |
| ・正本 乗光（浄土宗長専院 前住職） | ・南澤 道人（曹洞宗永平寺 貫首） |
| ・山田 一眞（真言宗金剛院 院主） | |

参 与（7名）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ・安藤 晃（孝道山仏本殿 参与） | ・久我儼昭（浄土宗西山禅林寺派 管長） |
| ・五條 良知（金峯山修験本宗 管長） | ・澤田晃成（立正佼成会 総務部長） |
| ・野間 秀昭（妙見宗 管長） | ・安田松慶（東京宗教用具商業組合 理事長） |
| ・横山 照泰（天台宗比叡山行院 院長） | |

ご志納者ご芳名 皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。敬称略(2020. 12/1～2021. 3/31まで)

..... 100万円以上.....	所沢市	田中政樹	川崎市	熊坂加代子	京都府	王寺町	中畠 大
	熊谷市	鈴木英全	横浜市	歟成院	京都市	三郷町	植野忠治
一般寄附	千葉県		横浜市	良忠寺	京都市	平群町	千手院
東京都	市川市	(学法)けやき学園	横浜市	光明寺	京都市	島根県	
渋谷区	柏市	佐々木利夫	横浜市	善光寺	京都市	益田市	松本医院
	佐倉市	加藤泰惇	横浜市	太田雍子	京都市	岡山県	
江東区	茂原市	斎藤恵子	横浜市	中田寺	京都市	倉敷市	井上全正
武蔵野市	鋸南町	淨蓮寺	横浜市	鳥居孝順	京都市	久米南町	浄土院
奈良県	東京都		横須賀市	飯塚博道	京都市	広島県	
上牧町	千代田区	井桁良雄	茅ヶ崎市	西田篤玄	京都市	廿日市	大本山大聖院
	港区	心光院	大磯町	川瀬 忍	京都市	山口県	
..... 100万円以上.....	港区	慈眼寺	新潟県		京都市	長門市	上山大峻
菩提樹学園	台東区	天王寺	長岡市	新潟県仏教会	京都市	愛媛県	
東京都	台東区	金嶺寺	石川県		京都市	今治市	一郡山野間寺
港区	台東区	白川良行	金沢市	吉井 清	京都市	高知県	
	台東区	清光寺	福井県		長岡京市	高知市	花岡正覚
	文京区	真言宗豊山派宗務所	福井市	田中公潤	向日市	長崎県	
護持会費	文京区	浄心寺	長野県		福知山市	長崎市	別府節子
..... 10万円以上	北区	田久保海誉	上田市	大輪寺	南丹市	佐世保市	壽福寺
岩手県	北区	東覚寺	東御市	五十嵐隆暁	大山崎町	熊本県	
盛岡市	北区	寿徳寺	松本市	廣澤寺	大阪府	熊本市	鎮西学園
宮城県	荒川区	泊船軒	松本市	玄向寺	大阪市		
塩竈市	足立区	浄光寺	塩尻市	西福寺	大阪市	一般寄附	
東京都	足立区	西門寺	塩尻市	興龍寺護持会	大阪市	 10万円以上	
大田区	足立区	西新井大師總持寺	岐阜県		大阪市	東京都	
港区	葛飾区	金蓮院	岐阜市	村木純子	吹田市	杉並区	観泉寺
台東区	葛飾区	滝沢幹雄	高山市	大下大圓	門真市	神奈川県	
千代田区	墨田区	古屋良子	静岡県		大東市	横浜市	向井眞一
神奈川県	江戸川区	杉田光寿	沼津市	真楽寺	交野市	京都市	勸修寺
鎌倉市	江東区	眞尾 茂	三島市	坂井則子	東大阪市	大阪府	
長野県	品川区	平岩共代	熱海市	海福寺	八尾市	大阪市	石田 秀
駒ヶ根市	渋谷区	飯田順子	伊東市	野村道子	八尾市	奈良県	
奈良県	目黒区	澤 利明	富士市	八木やち代	和泉市	奈良市	大本山東大寺
奈良市	世田谷区	常徳幼稚園	静岡市	感應寺	兵庫県	奈良市	北河原公敏
吉野町	世田谷区	満願寺	静岡市	中村登美枝	神戸市		
	世田谷区	駒澤大学高等学校	富士市	篠田節子	神戸市	茨城県	
	新宿区	滝田 栄	焼津市	光心寺	宝塚市	取手市	(社福)共生保育園
岩手県	新宿区	西光庵	焼津市	教念寺	加東市	栃木県	
花巻市	新宿区	玄國寺	藤枝市	大石淑子	奈良県	宇都宮市	清巖寺
平泉町	豊島区	金乗院	長泉町	稲田ときえ	生駒市	上三川町	鯨 照子
宮城県	練馬区	佐藤蓮洋	愛知県		奈良市	群馬県	
仙台市	練馬区	寿福寺	刈谷市	長畠秀雄	奈良市	桐生市	青蓮寺
仙台市	府中市	山尾 崇	刈谷市	崇福寺	奈良市	埼玉県	
仙台市	小平市	岡野昭	名古屋市	玄泉寺	奈良市	熊谷市	鈴木英全
秋田県	西東京市	總持寺	名古屋市	平田院	奈良市	千葉県	
横手市	東村山市	朝木宗佑	名古屋市	藤田 澈	奈良市	袖ヶ浦市	長嶋忠雄
茨城県	東村山市	加瀬丈舜	名古屋市	神野哲州	奈良市	東京都	
取手市	八王子市	極楽寺	瀬戸市	江川辰三	奈良市	台東区	千手院
栃木県	八王子市	山田チエ子	弥富市	富尾智恵	奈良市	文京区	永瀬富士子
宇都宮市	八王子市	関谷敷 正代	三重県		奈良市	北区	興楽寺
鹿沼市	町田市	内田貞義	津市	常磐井慈祥	奈良市	北区	金剛寺
佐野市	昭島市	竹口甲三	滋賀県		奈良市	墨田区	磯山福正
群馬県	東大和市	三光院	大津市	園城寺	奈良市	品川区	勝田順子
前橋市	神奈川県		大津市	渡部光臣	奈良市	大田区	河原時子
桐生市	川崎市	教安寺	草津市	佐々木昭道	奈良市	杉並区	嶋田昌生
埼玉県	川崎市	川崎大師平間寺	東近江市	内田卓也	桜井市	調布市	深大寺
さいたま市	川崎市	藤田隆乗	甲賀市	溪 恒雄	五條市		
川越市	川崎市	熊坂 正			大和郡山市		
東松山市							

神奈川県	
横浜市	安藤久仁夫
横須賀市	飯塚博道
長野県	
松本市	全久院
岐阜県	
笠松町	伊藤寧浩
静岡県	
富士市	篠田節子
浜松市	岡本一八
滋賀県	
大津市	浜田泰介
草津市	寺澤岳司
京都府	
精華町	平松和子
大阪府	
大阪市	平山真史
大阪市	大阪府佛教会
奈良県	
奈良市	法華寺門跡
奈良市	樋口教香
奈良市	三嶋 誠
奈良市	森山朋子
橿原市	石井光洋
斑鳩町	吉田昌功
福岡県	
福岡市	(株)はせがわ

仏教学東洋学研究所	
東京都	
北区	寿徳寺
神奈川県	
横須賀市	飯塚博道
長野県	
長野市	石澤康衣
松本市	廣澤寺
岐阜県	
岐阜市	教徳寺
静岡県	
富士市	篠田節子

愛知県	
名古屋市	山岸赳夫
京都府	
京都市	番地章夫
奈良県	
奈良市	矢野朋子
菩提樹学園	
茨城県	
取手市	本願寺
栃木県	
宇都宮市	蕪木 堅
佐野市	小林慧舜
千葉県	
船橋市	高橋節子
東京都	
文京区	メディストサンテ(株)
北区	寿徳寺
江東区	子安一宏
品川区	平岩共代
目黒区	澤 利明
世田谷区	轟木洋子
世田谷区	千葉真知子
新宿区	真清浄寺
杉並区	山下涼香
府中市	山本晴康
八王子市	岡部早苗
青梅市	小嶋次郎
神奈川県	
川崎市	熊坂 正
川崎市	熊坂加代子
横須賀市	飯塚博道
横須賀市	飯塚博道
横須賀市	桑原麻希子
新潟県	
柏崎市	飯塚眞弓
山梨県	
北杜市	横内亮子
長野県	
松本市	廣澤寺

岐阜県	
美濃市	井川昭栄
静岡県	
富士市	篠田節子
刈谷市	長嶋秀雄
三重県	
紀北町	橋本武彦
京都府	
京都市	細見昌代
京都市	総本山妙満寺
京都市	栗本徳子
大阪府	
大阪市	清原夏樹
大阪市	辻村恵子
吹田市	江崎道子
奈良県	
奈良市	中川恵子
奈良市	平田信利
斑鳩町	中宮寺
田原本町	櫻井忠春
平郡町	小野博子
和歌山県	
海南市	西出光男
愛媛県	
松山市	寺川勲雄
福岡県	
小竹町	江藤明子
長崎県	
長崎市	別府節子

光明施療院	
……………	10万円以上 ……………
東京都	
渋谷区	(公社)全日本 仏教婦人連盟
愛知県	
名古屋市	(一財)森記念 製造技術研究財団
……………	

宮城県	
仙台市	齋藤淑子
茨城県	
取手市	本願寺
栃木県	
佐野市	小林慧舜
群馬県	
高崎市	永津貴大
千葉県	
船橋市	高橋節子
東京都	
港区	松岡茂喜
港区	中村陽子
文京区	メディストサンテ(株)
北区	寿徳寺
足立区	西門寺
江戸川区	泉福寺
江東区	坂口千恵
江東区	子安一宏
世田谷区	千葉真知子
新宿区	玄國寺
八王子市	岡部早苗
神奈川県	
川崎市	熊坂加代子
川崎市	熊坂 正
横須賀市	飯塚博道
鎌倉市	高德院
小田原市	天利俊元
福井県	
福井市	田中公潤
長野県	
松本市	玄向寺
箕輪町	井澤真道
岐阜県	
美濃市	古田純俊
美濃市	小森恒子
静岡県	
浜松市	浄土宗静岡教区寺 庭婦人会
富士市	篠田節子

愛知県	
岡崎市	酒部まち子
刈谷市	長嶋秀雄
名古屋市	神谷喜美
東郷町	吉田妙子
京都府	
京都市	細見昌代
京都市	番地章夫
京都市	総本山妙満寺
大阪府	
茨木市	路次和美
高槻市	祝原圭子
東大阪市	善村文瑞
奈良県	
斑鳩町	中宮寺
平郡町	小野博子
佐賀県	
多久市	木下義康
長崎県	
長崎市	別府節子

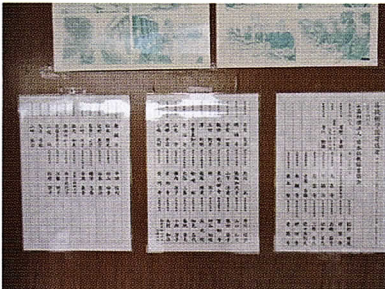
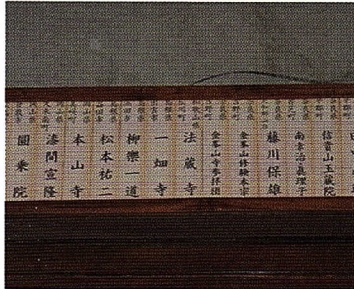
古本募金	
埼玉県	
入間市	嵯峨野(株)
東京都	
品川区	平岩共代
大田区	山崎晶三
世田谷区	千葉真知子
世田谷区	島村 徹
練馬区	寿福寺
神奈川県	
川崎市	内藤政忠
京都府	
京都市	仲田智子
大阪府	
大阪市	板東 敬
大阪市	辻村恵子
奈良県	
奈良市	向井 毅
奈良市	水島健一

ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々のへの感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。

また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。

日本寺本堂



菩提樹学園

光明施療院

ご支援のお願い



当協会ではインド・ブッダガヤでの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、ならびに菩提樹学園・光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

・菩提樹学園年間ペアレントメンバー :10,000円 ・光明施療院サポート:10,000円

・園児1人の文具代3,000円

・1クラス(35名)分の給食代1,000円

プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。

Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱東京UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、 税制上の優遇措置の対象となります。

【個人様の場合】
「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】
損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附



これらのご寄附には相続税がかかりません
詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会のご案内

現在、新型コロナウイルスの状況を考慮して開催の可否を判断し、感染防止対策を実施し、事前予約制で開催しております。

写経は、お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納申し上げます。法要、法話の後、般若心経を写経いただきます。

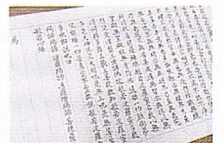
【写経会】8/6、9/10、10/8、11/12、12/17 18:00~20:00

【場所】祐天寺

【納経料】2,000円

【お申込み】右記QRコードから、

またはメール・お電話にてお申込みください。



(公財)国際仏教興隆協会

Webサイト <https://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索

フェイスブック・ツイッター
でもご覧いただけます。



@indo_nipponji



ibbajp



訂正

2021年1月号に掲載のご寄附者ご芳名に誤りがございましたお詫び申し上げます、訂正させていただきます。

誤) 勝崎幸夫 正) 勝崎幸夫

誤) (一社) 日本仏教保育協会

正) (公社) 日本仏教保育協会

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>